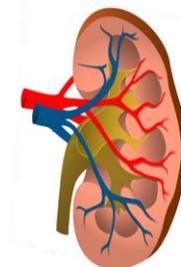
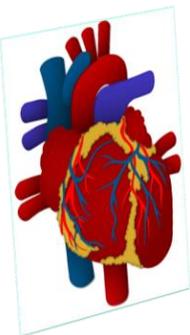


南関東-神奈川県

Cardiovascular and Renal Continuum for healthy longevity

CVD



日本腎臓病協会(JKA)-CKD対策部会(J-CKDI) 神奈川県担当

深川雅史(東海大学 腎内分泌代謝内科)

衣笠えり子(昭和大学 横浜市北部病院)

田村功一(横浜市大 循環器・腎臓・高血圧内科学: 本資料作成)



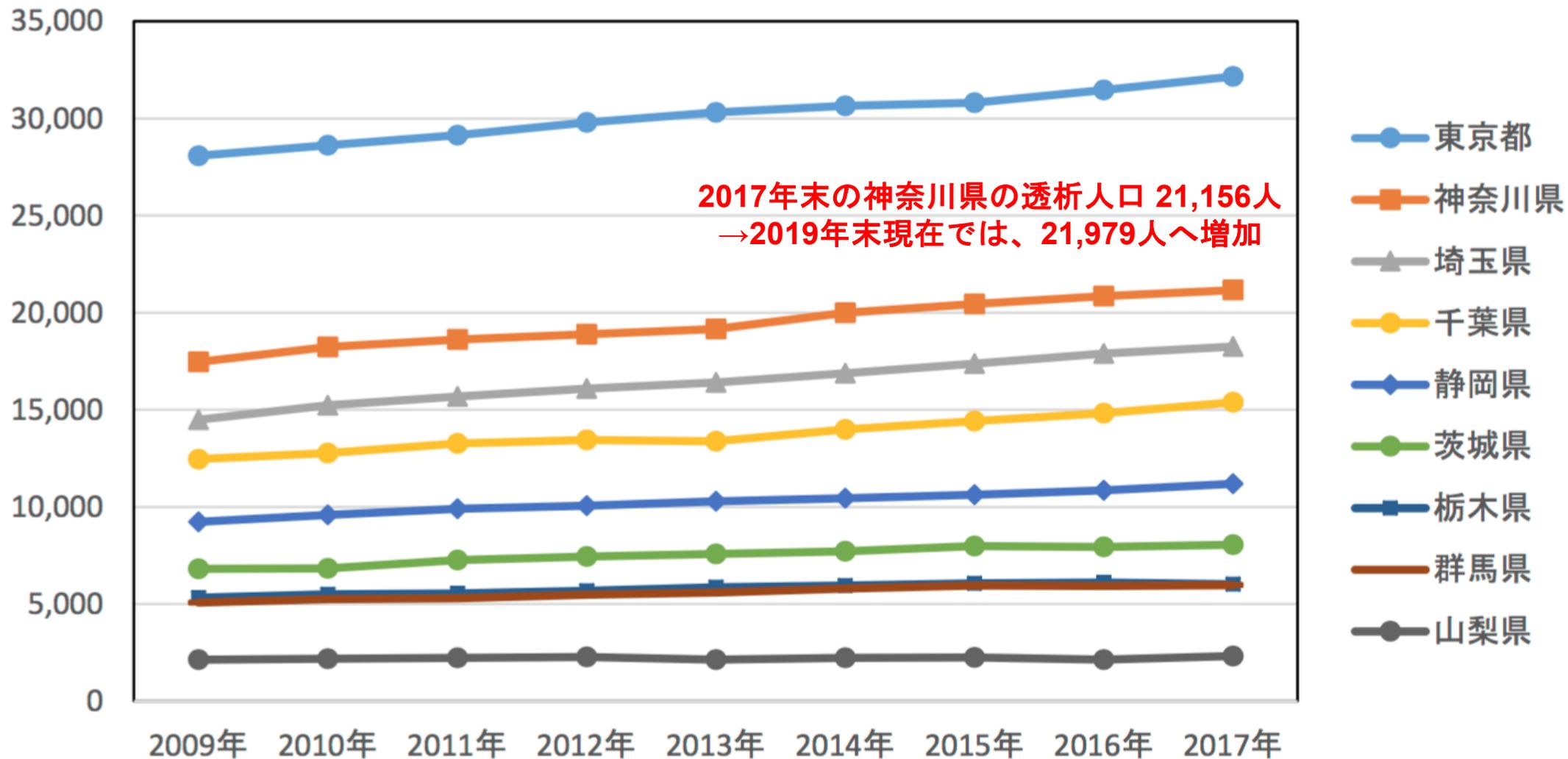
神奈川県における慢性腎臓病患者数 (推計：約94万人)

GFRステージ	GFR (mL/分/1.73m ²)	〜±	1+以上
G1	≥90	199万人	4万人
G2	60-89	439万人	12万人
G3a	45-59	63万人	4万人
G3b	30-44	8万人	2万人
G4	15-29	7千人	6千人
G5	<15	700人	3千人

※ 平成27年度国勢調査による神奈川県の全国人口対比7.1%を乗じて算出

出典：2018年度神奈川県慢性腎臓病 (CKD) 対策連絡協議会資料 (<http://www.pref.kanagawa.jp/documents/41090/ckd-30result-shiryoku1.pdf>)

神奈川県及び近隣都県における人工透析患者数の推移



2017年末現在、国内全体の透析人口 33万4,505人：前年(2016年)より4,896人増加

出典：2019年度神奈川県慢性腎臓病(GKD)対策連絡協議会資料(神奈川県がん・疾病対策課)

神奈川県内各市町村 の人工透析患者数

→

：横浜市の血液透析 患者が最も多い

	市町村	透析患者数		
		男	女	合計
1	横浜市	5,160	2,715	7,875
2	川崎市	1,745	813	2,558
3	相模原市	1,213	605	1,818
4	横須賀市	817	420	1,237
5	藤沢市	491	251	742
6	平塚市	495	239	734
7	大和市	416	203	619
8	茅ヶ崎市	314	155	469
9	厚木市	366	182	548
10	座間市	189	105	294
11	秦野市	193	84	277
12	小田原市	365	177	542
13	鎌倉市	181	78	259
14	海老名市	196	97	293
15	綾瀬市	173	92	265
16	伊勢原市	205	104	309
17	三浦市	104	63	167

	市町村	透析患者数		
		男	女	合計
18	逗子市	95	30	125
19	南足柄市	81	37	118
20	大磯町	51	28	79
21	二宮町	58	11	69
22	寒川町	65	34	99
23	愛川町	89	34	123
24	葉山町	34	18	52
25	湯河原町	18	18	36
26	開成町	22	14	36
27	大井町	17	6	23
28	松田町	19	9	28
29	山北町	23	11	34
30	中井町	13	6	19
31	箱根町	14	9	23
32	真鶴町	13	5	18
33	清川村	4	3	7
	合計	13,239	6,656	19,895

※1
2018年度神奈川県人工腎臓保有状況等調査
結果より引用

※2
2018年度人工腎臓保有状況等調査の回答率
が約96%

(健康医療局 保健医療部がん・疾病対策課
による調査)

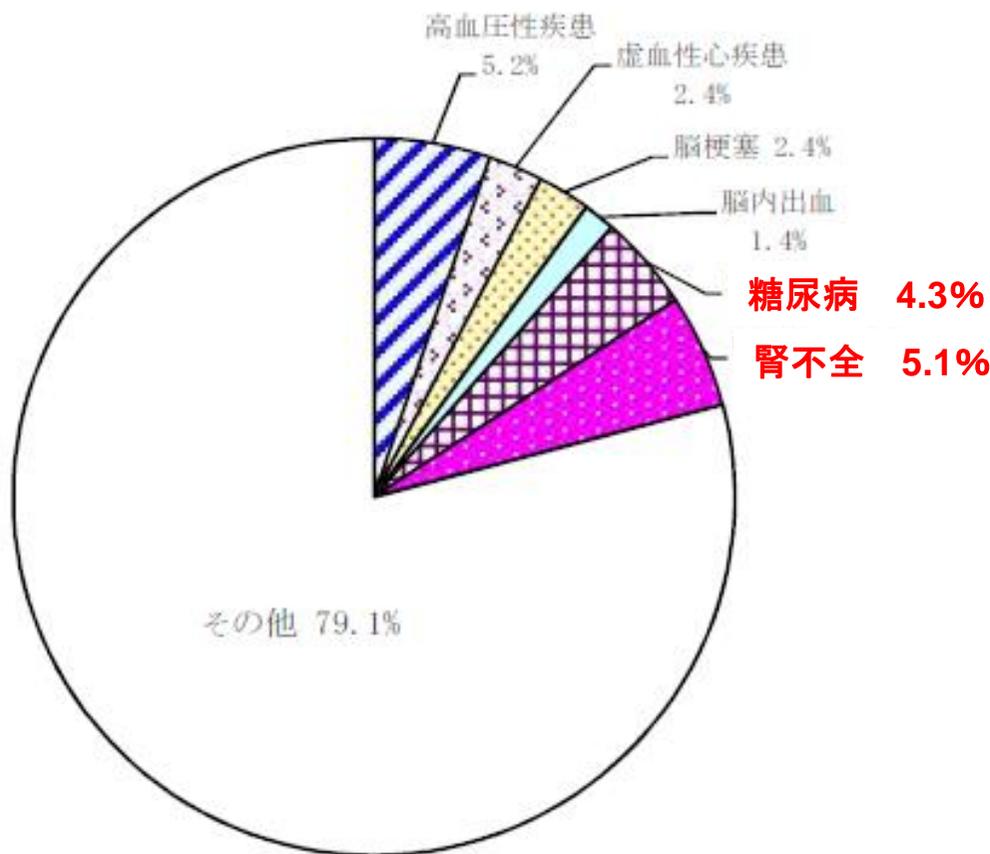
※3
2019年度神奈川県慢性腎臓病(CKD)対策
連絡協議会資料

神奈川県慢性腎臓病(CKD)対策連絡協議会
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/nf5/ckd-kyougikai.html>

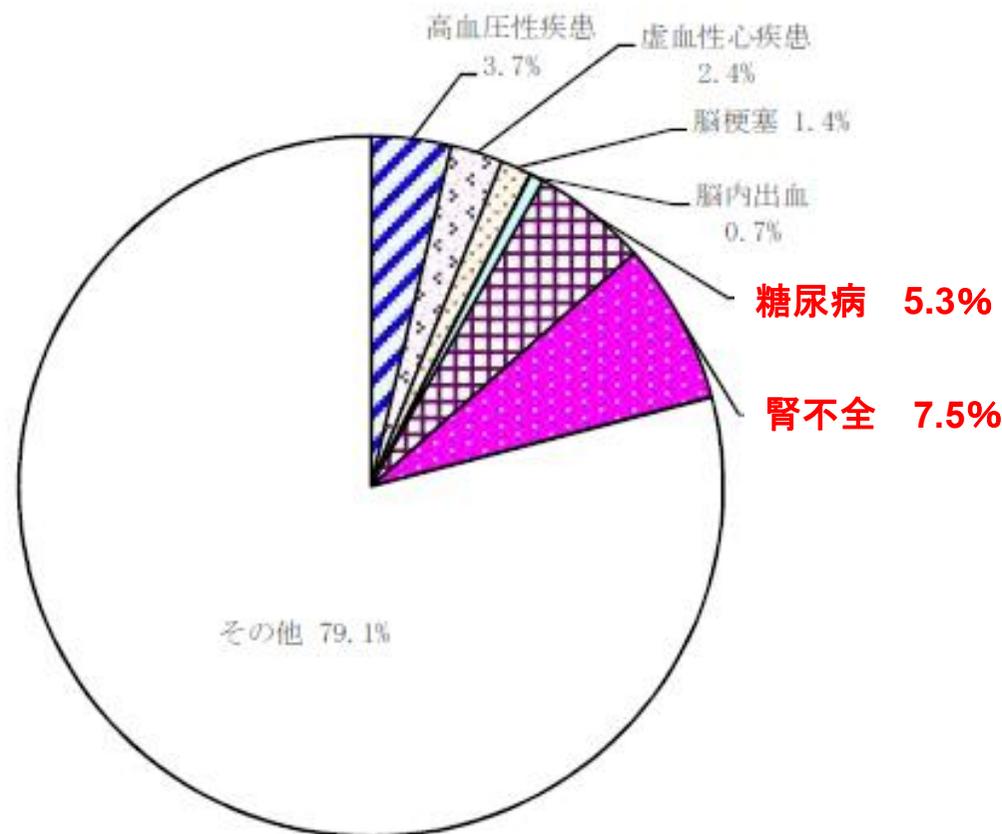
課題①： 全国と神奈川県の国民健康保険における医療費の構成

腎不全、糖尿病は、全国よりも割合が高くなっている（平成30年）

医療費：国民健康保険、全国



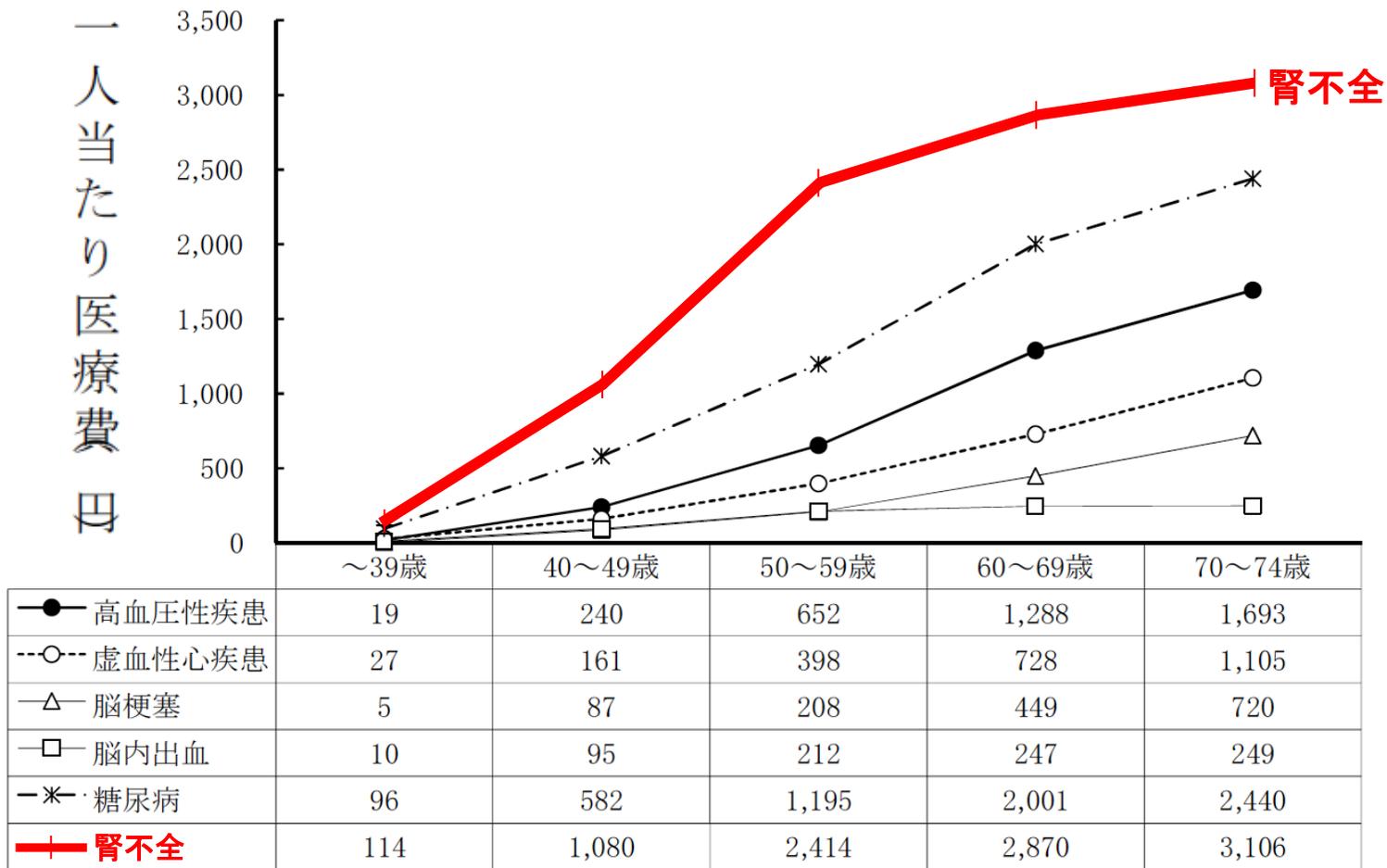
医療費：国民健康保険、神奈川県



出典：神奈川県医療費適正化に関するデータ分析報告書_2021_03

神奈川県国民健康保険団体連合会 国保データベース(平成30年5月)・厚生労働省医療給付実態調査報告(平成30年度)

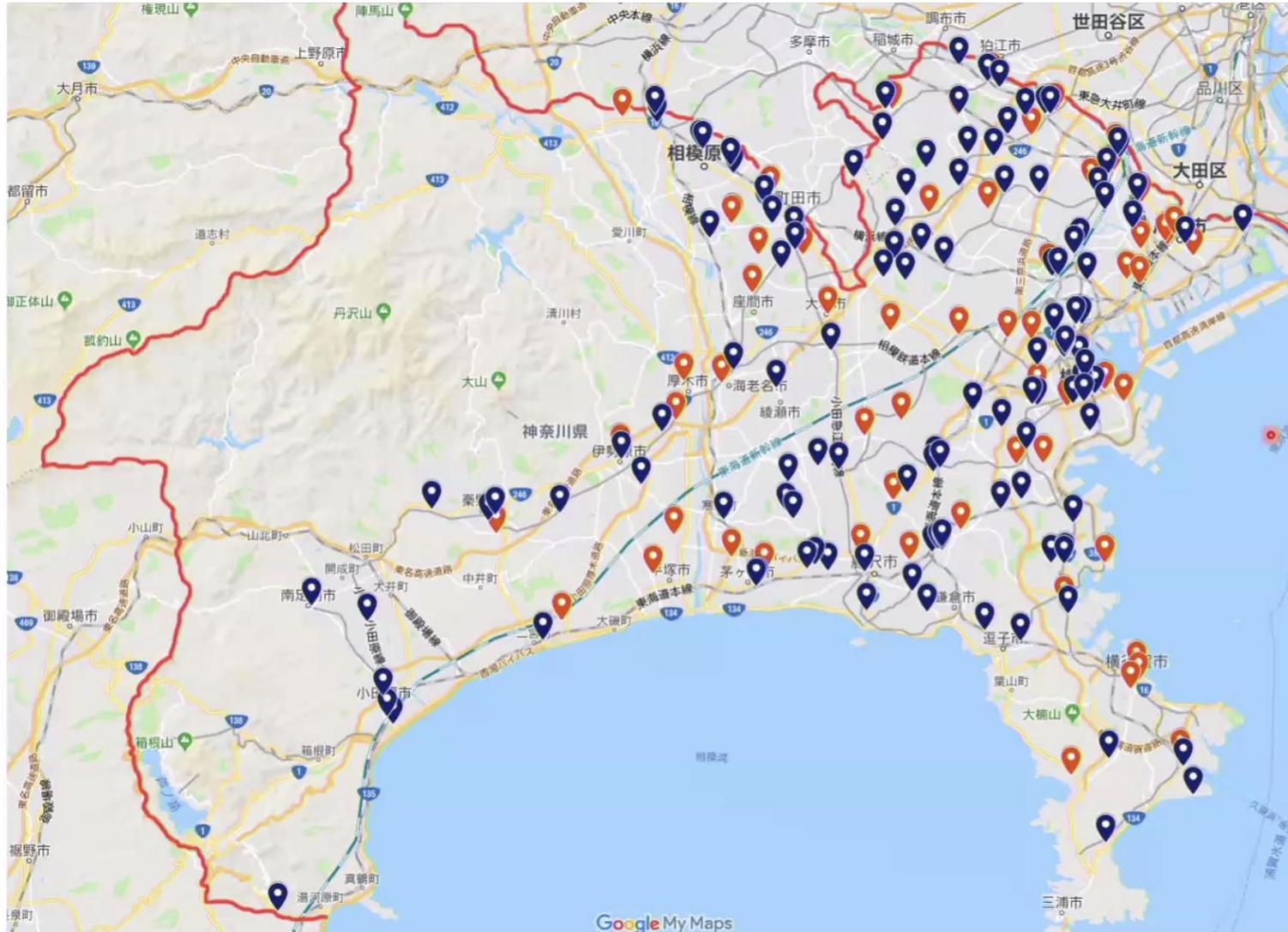
課題①: 神奈川県の国民健康保険における 主な生活習慣病の一人当たりの医療費



出典：神奈川県医療費適正化に関するデータ分析報告書_2021_03

神奈川県国民健康保険団体連合会 国保データベース(平成30年5月)・厚生労働省医療給付実態調査報告(平成30年度)

神奈川県腎臓内科専門医マップ (赤：2名以上、青：1名/各施設あたり)



作成：
東海大学
深川先生

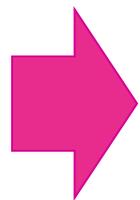
神奈川県での腎疾患対策への 日本腎臓病協会（JKA）神奈川県担当による協力体制

令和元年度 慢性腎臓病（CKD）診療連携構築モデル事業申請自治体
（対象：都道府県）

神奈川県
奈良県

岐阜県
岡山県

大阪府
徳島県



神奈川県では、腎疾患対策推進のために慢性腎臓病（CKD）診療連携構築協議会を設置（平成24年度～）

神奈川県の腎疾患対策の担当部署：
神奈川県健康医療局
保健医療部 がん・疾病対策課

令和元年度 慢性腎臓病（CKD）特別対策事業申請自治体
（対象：都道府県、政令指定都市、中核市）

都道府県（26都道府県）

北海道
群馬県
神奈川県
福井県
静岡県
滋賀県
奈良県
高知県
宮崎県

岩手県
千葉県
新潟県
山梨県
愛知県
大阪府
岡山県
佐賀県
鹿児島県

栃木県
東京都
富山県
岐阜県
三重県
兵庫県
徳島県
長崎県



連携体制

日本腎臓病協会（JKA）神奈川県担当：
深川雅史先生（東海大学 腎内分泌代謝内科 教授）
衣笠えり子先生（昭和大学 横浜市北部病院 客員教授）
田村功一（横浜市大 循環器・腎臓・高血圧内科学）

政令指定都市（6都市）

川崎市
北九州市

京都市
福岡市

神戸市
熊本市

中核市（10市）

宇都宮市
久留米市
大分市
那覇市

福井市
長崎市
宮崎市

姫路市
佐世保市
鹿児島市



出典：令和元年度慢性腎臓病（CKD）診療連携構築モデル事業 (<https://www.mhlw.go.jp/content/000965485.pdf>) 及び、慢性腎臓病（CKD）特別対策事業の申請自治体 (<https://www.mhlw.go.jp/content/000966059.pdf>) について

田村功一. COVID-19と透析医療：地域中核病院の立場より—日本腎臓病協会（JKA）との連携による神奈川県での腎臓病対策と神奈川モデル透析版 KINTONE体制構築. 腎と透析91巻2号（8月号）特集：透析医療と災害対策、2021年8月

神奈川県のCKDに対する取り組み

「神奈川県慢性腎臓病（CKD）対策連絡協議会」

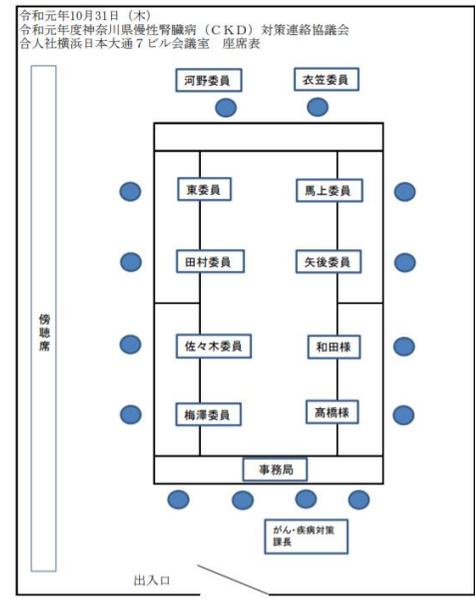
神奈川県のCKDに対する取組

◆神奈川県では、CKD対策として、普及啓発、CKDの進行状況を改善させるための腎臓移植の推進に努めております。

普及啓発について

「慢性腎臓病（CKD）の予防と重症化防止」を中心とした腎臓病講演会・相談会を年2回開催しています。

神奈川県 健康医療局 保健医療部がん・疾病対策課



神奈川県と協和キリン株式会社との協定概要について

1. 協定の締結
「神奈川県糖尿病対策推進プログラム～かながわ糖尿病未病改善プログラム～」に基づく取組及び県が実施する慢性腎臓病対策の取組を推進するための連携・協力に向けて、2型糖尿病や慢性腎臓病についての豊富な知見をもつ協和キリン株式会社と、「神奈川県と協和キリン株式会社との2型糖尿病、慢性腎臓病対策の推進に関する連携協定」を締結した。
2. 協定締結日
令和元年8月9日
3. 協和キリン株式会社について
協和キリンは、がん、腎、免疫疾患を中心とした領域で、抗体技術を核にした最先端のバイオテクノロジーを駆使して、画期的な新薬を継続的に創出し、開発・販売をグローバルに展開することにより、世界の人々の健康と豊かさに貢献する、日本発のグローバル・スペシャリティファーマとなることを事業ビジョンとしている。
4. 協定の概要
 - 2型糖尿病（以下「糖尿病」という）・慢性腎臓病及び糖尿病・慢性腎臓病の重症化予防、糖尿病・慢性腎臓病の未病対策に関する正しい知識の普及啓発に関する事項。
 - 糖尿病・慢性腎臓病の受診勧奨など、糖尿病・慢性腎臓病の早期発見・早期治療の促進に向けた取組に関する事項。
 - 糖尿病・慢性腎臓病に関する適切な情報の提供に関する事項。
 - 糖尿病・慢性腎臓病の地域医療連携推進に関する事項。
 - その他神奈川県及び協和キリン株式会社が必要と認める事項。

令和元年度～取り組みについての例

- ・ 行政との連携事業推進

神奈川県慢性腎臓病（CKD）対策連絡協議会の事業への協力

- 患者等一般向けの講演会等の開催に関する事項
- 病院や診療所等医療関係者を対象とした研修の実施に関する事項
- CKD診療に関わる医療機関情報の収集と提供に関する事項
- CKDの普及啓発に関する事項
- 事業評価の実施に関する事項
- その他CKDの予防や重症化防止に必要な事項

令和元年度 慢性腎臓病（CKD）診療連携構築 モデル事業 報告

神奈川県健康医療局保健医療部がん・疾病対策課

出典：厚労省・CKD診療連携構築モデル事業及び、CKD特別対策事業について
(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/jinshikkan/index.html)

神奈川県のCKDに対する取り組み 「神奈川県慢性腎臓病（CKD）対策連絡協議会」

神奈川県慢性腎臓病（CKD）診療連携構築協議会の設置

1. 趣旨

平成30年7月に取りまとめられた、腎疾患対策検討会報告書の内容を受けて、かかりつけ医から腎臓専門医への診療連携による慢性腎臓病（CKD）の診療連携体制を構築するために課題抽出等や全体方針、役割分担等を協議する会議体「神奈川県慢性腎臓病（CKD）診療連携構築協議会」を設置した。

2. 協議会開催方針

国のモデル事業における実施案では、令和3年度より診療連携体制の好事例を全国的に横展開し、本格的な取組みを進めることが想定されていることから、本協議会は令和2年度までの限定的な会議体として設置した。開催回数は全2～3回を予定。

神奈川県のCKDに対する取り組み

「神奈川県慢性腎臓病（CKD）対策連絡協議会」

神奈川県慢性腎臓病（CKD）診療連携構築協議会の設置

3. 構成員

- 腎臓専門医 3名
- 県医師会から選出 2名
- 県薬剤師会から選出 1名
- 県栄養士会から選出 1名
- 県看護協会から選出 1名
- 医療保険者（国保）から選出 3名
- 医療保険者（協会けんぽ）から選出 1名
- 医療保険者（健保連）から選出 1名
- 患者会から選出 1名

4. 第1回目開催の延期

本協議会の第1回目開催を、令和2年3月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を鑑み、本協議会の開催は延期した。

出典：神奈川県ホームページ：令和元年度慢性腎臓病（CKD）対策の県の取組みについて

神奈川県慢性腎臓病（CKD）対策連絡協議会 (<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/nf5/ckd-kyougikai.html>)

「神奈川県慢性腎臓病 (CKD) 診療連携構築 協議会」 委員

氏名	所属	役職
芦澤 収	全国健康保険協会神奈川支部	保健グループ長
阿部 正隆	公益社団法人神奈川県薬剤師会	理事
一島 規子	寒川町福祉部保険年金課	副主幹
上野 美穂	公益社団法人神奈川県看護協会	北里大学病院 副看護部長
大宮 淳	健康保険組合連合会神奈川連合会	理事・事務局長
衣笠 えり子	昭和大学横浜市北部病院	内科・客員教授
濃沼 智弘	相模原市健康福祉局保険高齢部 国民健康保険課	副主幹
高井 昌彦	公益社団法人神奈川県医師会	理事
田村 功一	横浜市立大学医学部 循環器・腎臓・高血圧内科学	主任教授
新比叡 明	大和市健康福祉部健康づくり推進課	参事兼課長
深川 雅史	東海大学医学部内科学系 腎内分泌代謝内科	教授
藤井 理恵薫	公益社団法人神奈川県栄養士会	理事
馬上 和久	特定非営利活動法人神奈川県腎友会	副会長
宮川 政昭	公益社団法人神奈川県医師会	副会長

出典：神奈川県慢性腎臓病（CKD）対策連絡協議会 (<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/nf5/ckd-kyougikai.html>)

神奈川県コロナ透析医療ネットワーク

※透析患者の入院調整は、軽症からの重症化、中等症 I、II 及び重症の場合に、各ブロックの調整機関（大学病院や協議会事務局）が重症化リスクを鑑みて行う。

透析コロナ患者受入医療機関
(令和3年11月2日現在：35医療機関)

- ・川崎 7 医療機関
- ・横浜 12 医療機関
- ・横須賀・三浦 4 医療機関
- ・湘南東部 2 医療機関
- ・湘南西部・県西 5 医療機関
- ・相模原 3 医療機関
- ・県央 2 医療機関

相模原・県央
北里大学病院
血液浄化センター
042-778-8622

川崎
川崎市透析災害対策協議会 (Kawasaki-DD)



湘南西部・県西
東海大学医学部付属病院
腎内分泌代謝内科
0463-93-1121

横浜・横須賀・三浦・湘南東部
横浜市立大学附属病院
(病院代表) 045-787-2800
腎臓・高血圧内科
コーディネータ医師 ホットライン内線 5567



公益社団法人 日本透析医会

神奈川県コロナ透析医療ネットワーク

http://www.pref.kanagawa.jp/docs/ga4/covid19/ms/hybrid_20200609.html

横浜市立大学医学部 循環器・腎臓・高血圧内科学 田村功一

COVID-19パンデミックにて中断されていた令和4年度神奈川県慢性腎臓病（CKD）対策連絡協議会を3年ぶりに開催しました（令和4年11月7日）

 神奈川県
Kanagawa Prefectural Government

防災・緊急情報

選んで探す



ホーム > 健康・福祉・子育て > 医療 > 感染症・病気 > CKD（慢性腎臓病）とは？ > 神奈川県慢性腎臓病（CKD）対策連絡協議会 > 議会審議結果

令和4年度神奈川県慢性腎臓病（CKD）対策連絡協議会審議結果

審議（会議）結果

次の審議会等を下記のとおり開催した。

// 審議会等名称

神奈川県慢性腎臓病（CKD）対策連絡協議会

// 開催日時

令和4年11月7日（月曜日）13時00分から15時00分

// 開催場所

オンライン開催

// 出席者【会長・副会長等】

衣笠えり子【会長】、鎌田貢壽【副会長】、石川貴一、石黒知美、出石珠美、佐々木つぐ巳、鈴木姿子、竹内尚子、田村功一、丹野睦、東健一、藤井理恵薫、坂口順（馬上委員代理）、米田寛之

出典：令和4年度神奈川県慢性腎臓病（CKD）対策連絡協議会審議結果(<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/nf5/ckd-r4result.html>)
審議内容概要(<https://www.pref.kanagawa.jp/documents/93832/r4gijigaiyou.pdf>)

COVID-19パンデミックにて中断されていた令和4年度神奈川県慢性腎臓病（CKD）対策連絡協議会を3年ぶりに開催しました（令和4年11月7日）

令和4年度慢性腎臓病（CKD）対策の県の取組みについて

1 県民向け普及啓発

腎疾患の予防、重症化防止の知識を県民に普及啓発することを目的として、医療講演会及び相談会を特定非営利活動法人神奈川県腎友会に委託し、年度内に2回開催する。今年度は次のとおり開催を予定。

- 第1回 日時 令和4年10月2日（日）
 場所 藤沢市 藤沢市商工会館
- 第2回 日時 令和4年3月18日（土）
 場所 相模原市 杜のホール橋本

2 腎疾患対策医療従事者向け研修事業

慢性腎臓病（CKD）の予防や重症化防止及び透析導入の防止を目的として、特定非営利活動法人日本腎臓病協会との共同で、医療従事者向けの研修会を年度内に2回開催する。今年度は次のとおり開催を予定。

- 第1回 日時 令和4年11月～12月頃
 開催方法 オンライン（県 東部向け）
- 第2回 日時 令和4年2月～3月頃
 開催方法 オンライン（県 西部向け）

3 県民向けリーフレットの作成・配布

県民向けに糖尿病や高血圧による腎機能低下、ひいては慢性腎臓病や透析に至ることを防ぐことを目的とし、また、糖尿病や高血圧の治療に至っていない、生活習慣予備軍の者に対しても普及啓発を行うためのリーフレットの作成を行う予定。

4 その他

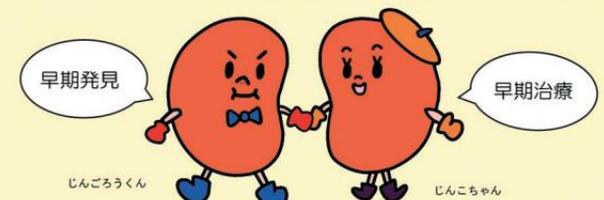
- 腎疾患関係の講演会に対する県後援の実施
- ホームページによる広報等

参考資料 4

CKDに

(CKD: chronic kidney disease)

-慢性腎臓病- 要注意



早期発見 早期治療

じんごろうくん じんこちゃん

CKD(慢性腎臓病)って？

CKD(慢性腎臓病)は、主に糖尿病や高血圧など生活習慣病の悪化により発症し、症状が進行すると、人工透析または腎移植が必要な腎不全になる大変な病気です。

具体的には…
 下記の①、②のいずれか、または両方が3か月以上持続した状態のこと
 ①腎機能が60%未満
 ②たんぱく尿や尿潜血(血尿)などがみられて腎臓が傷ついていると言える状態

CKDは、非常に多い！

成人の約8人に1人は慢性腎臓病と推計されています。

CKDの初期は、自覚症状がなく、本人が気づかないまま病気が進行していることがあります。

あなたの腎臓は大丈夫？チェックしてみましょう！

出典：令和4年度神奈川県慢性腎臓病（CKD）対策連絡協議会審議結果 (<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/nf5/ckd-r4result.html>)
 審議内容概要 (<https://www.pref.kanagawa.jp/documents/93832/r4gijigaiyou.pdf>)